

2020（令和2）年度
山形大学大学院 農学研究科 生物環境学専攻
修士論文発表会プログラム
森林科学コース

日 時：2021（令和3）年2月17日（水）10:30～15:20

会 場：山形大学農学部3号館3階 302講義室

発表時間：1人30分（発表20分＋質疑応答10分）

予鈴(第1鈴)18分，本鈴(第2鈴)20分，終鈴(第3鈴)30分

番号	発表時刻	発表者	題 目	審査委員名
1	10:30～11:00	磯崎えりか	中型食肉目タヌキ <i>Nyctereutes procyonoides</i> における体肢形態の地理的変異	○ 斎藤昌幸 江成広斗 林田光祐
2	11:00～11:30	雫田享佐	都市および農地景観が腐肉食性甲虫相と小型哺乳類の遺体消失に与える影響	○ 斎藤昌幸 吉村謙一 江成広斗
3	11:30～12:00	鳥屋部文香	東北地方の農村景観における外来哺乳類ハクビシンの生息地選択とその個体差	○ 斎藤昌幸 江成広斗 林田光祐
昼休憩（60分間）				
4	13:00～13:30	齊藤 茜	種子散布を哺乳類に依存するオオウラジロノキの果実のフェノロジーと発芽特性	○ 林田光祐 江成広斗 吉村謙一
5	13:30～14:00	齋藤聖馬	コウヨウザン(<i>Cunninghamia lanceolata</i>)心材のヤマトシロアリに対する活性	○ 芦谷竜矢 吉村謙一 菊池俊一
6	14:00～14:30	高田真大朗	人口減少が積雪地域におけるアライグマとハクビシンの生息地選択と農業被害に及ぼす影響	○ 江成広斗 林田光祐 斎藤昌幸
7	14:30～15:00	班目悠希	庄内海岸砂草地における植生動態と立地環境要因の相互関係	○ 菊池俊一 柳原 敦 林田光祐
	15:10～15:20	審査		

○：主指導教員

◆直近2週間以内に、海外渡航歴がある方、特定警戒都道府県（緊急事態宣言対象地域）等の感染拡大地域を訪問された方は、出席をお控え下さい。

◆感染者が発表された施設に前後2週間の間に訪問された方、濃厚接触があった方、同居者や近親者が当該施設を訪問し濃厚接触があった方は、出席をお控え下さい。

◆現在、37℃以上の熱、咳・喉の痛み、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの自覚症状があり、体調が優れない方は、出席をお控え下さい。

◆出席者は、感染症予防に向けて、マスク着用、入室時手指消毒、私語の控え、座席間隔を空けて指定座席への着席、室内換気等にご協力下さい。